

## 目次 Contents

- 3 すそのーる時刻表改定
- 6 【特集】裾野長泉斎苑「麗峰の丘」使用開始
- 8 令和4年4月採用市職員募集
- 10 「一生を共に歩む 自分の歯」
- 12 65歳以上の新型コロナワクチン接種／『すその健康マイレージ』の参加者募集
- 13 成人健康診査で病気を早期発見／都市公園が変わります！
- 14 脳ドック・人間ドック受付／特定健診・後期健診
- 15 高齢者バス・タクシー利用助成／経済センサス活動調査
- 16 自転車競技ロードレース観覧者募集／SUSONO MTB CHALLENGE 2021を開催
- 17 健康増進プラン・各計画策定／新エネルギー機器設置補助金／富士山南東消防組合の消防業務
- 18 フォトグラフ
- 20 インフォメーション
- 23 図書館だより
- 24 救急協力医
- 26 裾野っ子／すこやかタウン

## 表紙 Front cover



### 裾野市版「思い出の交差点」

市制施行50周年を記念して歌詞を制作した「思い出の交差点裾野市バージョン」。4月16日(金)に市民文化センターで開催された区長連合会総会で初披露。同曲のオリジナル歌手の太田克樹さん、カテリーンさんが心を込めて歌いました。



## 誇らしい伊豆島田の景観

佐藤 正義さん (79歳・伊豆島田)

伊豆島田区に流れる中川と大場川。手入れが行き届いた川沿いの遊歩道は、絶えず人が行き来する光景が地域の日常です。以前から地域の掃除をしていた佐藤さんが、遊歩道脇の花壇を本格的に手入れし始めたのは、約10年前。雑草に覆われ、人のすれ違いができない遊歩道を見て「自身が暮らす地域がみっともなく、きれいにしようと思いました」と当時を振り返ります。それからは、除草や草の中から姿を現したごみの片付けも毎日行い、2

年間で全ての雑草を取り除きました。

除草後は、佐藤さんの取り組みに共感する人々から譲り受けたアジサイ



イの苗を花壇に植えました。全ての花壇に植えるため、プランターで挿し木を育て、大きくなった株の移植を繰り返します。現在までに約700本が植えられ、梅雨の時期には色とりどりの花を咲かせ、訪れた人の目を楽しませます。

「1本1本育てているから愛着がわきます」と言う佐藤さん。通りがかかる人々から声をかけられる佐藤さんの愛情は、アジサイを通して多くの人に届いています。



susonobito No.26